

友と関わり合いながら伝える力を育てるための指導のあり方。 ～新聞を活用して～

指定校1年次 伊那市立西春近南小学校 木下 聖子

1 本校の新聞活用（NIE）の現状

本校は、全校児童 132 名、8 学級の小規模校であり、子どもたちは素直で穏やかである。保育園からほぼ同じメンバーで過ごしてきた子どもたちは、日々の学校生活の中で、あえて言葉に出さなくてもわかり合えるような親しい人間関係が構成されてきている。そのため、きちんと相手に自分の言葉で自分の考えや気持ちを伝えたり、切磋琢磨したりしながら、高め合っていく力に課題があり、この力を高めたいと願っている。そこで、全校研究テーマ「自分の考えや思いを発言できる力を育てる指導はどうあったらよいか～友と関わり合い、意見を交換しながら学ぶ子どもをめざして～」を全校研究テーマに、伝える力を高めるための具体的な指導法を研究してきた。

今までNIEについては、修学旅行、臨海学習、社会見学などのまとめとして新聞を作る学習はしてきていたが、積極的に新聞を取り組む実践は少なかった。ここで研究指定を受けたことを大事な機会ととらえ、教科学習と関連させながら新聞を活用した学習をすることを通して、児童自ら考え、友だちと関わりながら相手を意識した伝える力、表現する力を高めていきたいと考え、全学年で取り組んでいくこととした。

2 実践のねらい（育てたい力）

今年度は研究テーマを具現化する新聞活用（NIE）をどのように位置づけどのような力を育てていくか全学級での実践を積み重ねながらNIEの本校におけるあり方を考えて行く1年次とし、育てたい力を次のように設定した。

低 学 年 … 新聞で文字探しや新聞を使った遊び、工作をすることを通して、新聞に興味をもつ。

中 学 年 … 新聞記事のスクラップや感想の交流、新聞作りを通して、新聞に興味をもち、新聞を読み、伝える力を育てる。

高 学 年 … 新聞記事のスクラップや記事の要約、感想の交流を通して、書く力、読む力、伝える力を高めていく。

特別支援 … 新聞で遊びながら新聞の良さ、楽しさを知る。

3 研究の概要

（1）新聞に親しむために

児童玄関前に新聞コーナーを設け、低学年の児童も読んだり見たりできるように休日版「こども新聞」を掲示した。児童に読んでほしい記事や興味をもちそうな記事には、マーカーで印をしたり、付箋を付けたったりして、目につきやすいようにした。



(2) 環境作り

10月から2月まで提供していただいた新聞8紙を5, 6年中心で読み、自分の興味関心のある記事をスクラップした。そこに自分の感想を書いて毎朝順番で大型モニターに映しながら発表し、廊下に掲示した。新聞は、教室の廊下において誰でも閲覧できるようにした。また、低学年、中学年も新聞を扱った作品や学習カードなどは、全て教室の廊下に掲示し、全校児童がお互いに見合えるようにした。



(3) 家庭での取り組み

年度当初、家庭に配布する「家庭学習の手引き」に、自主学習として中学年、高学年別の発達段階に応じて新聞に親しめるような課題を提案し、家庭にも協力をお願いした。徐々に定着しつつあるが、新聞を購読していない家庭もあるので、難しい面もある。

(4) 各学年の今年度の実践例

- 1年生… 新聞で文字探しや新聞を使った遊びや工作をして興味を持つ。
・「新聞遊び (体育用のボール作り)」・生活科「ます作り」図工「やぶいた形から」
- 2年生… 新聞で文字探しや新聞を使った遊びや工作、新聞スクラップをして興味を持つ。
・「新聞の写真スクラップ」・「新聞遊び (新聞ジャンケン)」・「新聞工作 (新聞王国)」
- 3年生… 記事をスクラップして感想を書いたり記事の内容を簡単にまとめたりして伝え合い、新聞に興味をもつ。
・「新聞スクラップ」・国語「新聞記事を紹介しよう」・「新聞工作 (新聞茸を作ろう)」
- 4年生… 記事をスクラップして感想を書いたり記事の内容を分かりやすくまとめたりして伝え合い、新聞に興味をもつ。内容や構成を考えて新聞作りをする。
・新聞スクラップ・国語「新聞記事で長野県77市町村を集めよう」
・社会「長野見学新聞」
- 5年生… 社会に目を向け新聞記事に関心をもち記事をスクラップして感想を書いたり記事の内容を分かりやすくまとめたりして伝えあう。
・「新聞スクラップ」・国語「新聞を読もう」・社会「臨海学習新聞」
・新聞記事をテーマにしたスピーチ
- 6年生… 社会に目を向け新聞記事に関心をもち記事を要約し発表しあう。発表を聞いて概要をメモしてまとめる。書く事を日常化し語彙を増やす。
・「新聞スクラップ」・国語「説得力のある意見文を書こう」
・国語「未来がよりよくあるために」「斜面の書き写し」「新聞に記事をテーマにしたスピーチ」
- 知 障… 新聞で遊びながら新聞の良さ、楽しさを知る。
・「新聞スクラップ」・「しつもんドラえもん」・「新聞遊び (チャンバラ)」
・「スクラップノート」
- 情 障… 新聞で遊びながら新聞の良さ、楽しさを知る。
・「新聞スクラップ」

(5) 実践授業

国語 「自分が選んだ新聞記事を紹介しよう」(3年生) 11月

9月、初めて取り組んだスクラップ新聞作りでは、新聞の中から自分が興味を持った記事や写真、漫画など自由なテーマで、記事を切り抜き、そこにひと言感想を書いた。普段ほとんど新聞を見ることのないという子どもが多かったが、大変興味を示し夢中になって記事(オリンピック、野球、4コマ漫画、花、料理、お祭りなど)を集めていた。さらに子どもたちは、友達が集めているテーマを見つけると、「〇さんの集めている記事あったよ。」と、切り抜いて渡したり、見に行ったりして、友達のテーマにも関心を寄せていた。できあがったスクラップ新聞を廊下に掲示すると、友達に作品の感想を伝えたり、他の学年の児童や先生に自分のスクラップ記事を紹介したりする姿も見られた。



本単元「自分が選んだ新聞記事を紹介しよう」では、新聞記事に興味を持ち始めた子どもたちに、自分が選んだ新聞記事(こども新聞)を友達に分かるように紹介するという目的意識をもって、その記事を選んだ理由や感想を書かせた。紹介文は、学習カードに記入していく形式をとり、読む視点、紹介する視点を明確にした。友だちの書いた紹介文の発表を聞いて感想を伝えあう感想の交流をすることでお互いの新聞記事に興味を持ったり友達の感想の書き方の良さに触れたり、さらに記事を読み返したりすることができた。

単元の展開(全3時間)

段階	学習活動	指導	評価規準	備考	時
第一次	1 新聞記事を読む	・全員に新聞記事のコピーを配り、どんな内容が書かれていたか考え合わせる。	①百人一首の記事を全員で読み、内容を読み取ろうとしている。	新聞記事のコピー	1
	2 感想を書く。	・感想とどうしてそう思ったかの理由をカードに書かせる。	②感想カードに沿って感想を書いているか。	感想カード	
	3 書いた感想を発表し合う。	・グループで発表し合い、自分の感想と比べての感想を出し合わせる。	③友達の発表に耳を傾け自分の感想と比べながら感想を伝えているか。		2
	4 自分の新聞記事を選ぶ。	・こども新聞から興味のある記事を選び、切り取ってカードに貼らせる。	④自分が興味のある新聞記事を選び、切り取って貼りつけているか。		
	5 記事を読む	・漢字の読み方を確認したり大事な箇所に線を引いたりさせる。	⑤記事を丁寧に読んだり線を引いたりしているその記事を選んだ理由を書こうとしているか。		
	6 感想を書く	・なぜ、その記事を選んだのか理			

第二次	7 紹介文を書く	由を感想カードに書かせる。 ・感想カードに感想を書かせる。 ・感想カードをもとに記事の紹介文を書かせる。 ・自分が書いた紹介文を読み返す。	⑥感想カードに、感想を書いている。	感想カード	3
	8 紹介文を発表し 合い感想の交流 をする	・友達の発表を聞いて、感想や質問を伝えさせる ・まとめをさせる。	⑦感想カードをもとに紹介文を書き、分かりやすく書けているか読み返しているか。	紹介カード	
	9 授業のまとめ		⑧発表を聞いて良かったことの感想を伝えたり質問したりする。学習の感想をまとめる		



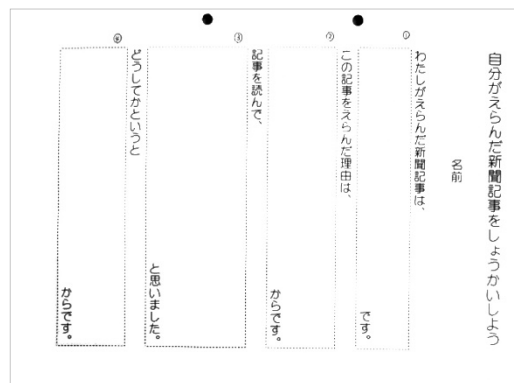
新聞記事をグループで発表しよう



みんなの前でも発表したい！



できあがった新聞記事紹介文



紹介カード

4 研究のまとめ

今まで新聞を読むことがなかった児童も新聞に興味を持ち、玄関前の新聞掲示コーナーや教室に置かれた新聞を読んだり、家庭学習で新聞スクラップをしたりするようになり、新聞を身近に感じられるようになってきた1年次だった。今年度の児童の姿から見えてきた成果として、

<低学年>

- 日常生活で新聞を使ったり何かを作るのに利用したりすることで、新聞をより身近なものに感じられるようになった。
- 新聞ジャンケンゲームや好きな写真選びなど、子どもが体を動かしたり視覚的に楽しん

だりしながら新聞に親しめた。

< 中学年 >

- 友だちに自分が選んだ記事を紹介するために、丁寧に文章を読んだり相手に分かりやすい紹介文を書いて伝えようと意欲的に取り組めるようになってきた。
- 友だちの選んだ記事の紹介に興味を持って聞いたり質問したりして、分からないことは一緒に読み返したり調べたりすることができた。
- 新聞を紹介しあうことで、社会の出来事に興味をもてるようになってきた。
- スクラップした記事の紹介をする学習の回数を重ねていくと、友だちからの質問を予想して、自主的に難しい言葉を辞書で調べてメモしたり、内容を丁寧に読んで自分なりに理解したりしようとしていた。
- こども新聞を活用したことで、3年生でも興味を持ちやすく、内容を丁寧に読む事ができ、楽しみながら学習することができた。

< 高学年 >

- 時事に興味をもつようになり、社会に目をむけ、自分の考えを発表したりすることができるようになってきた。
- 新聞記事をスクラップして、紹介し合うことを継続してきたことで、文章を要約する力や説明して伝える力がついてきた。その発表をメモしながら聞き、感想をまとめることで、書く力もついた。
- 斜面の書き写しをすることで、文を読み取る力、書く力がついた。

< 特支 >

- 自分の気に入った（気になる）写真や見出しを選ぶことを通して、スクラップブックにまとめることができた。
- チラシをスクラップすることで、お金の学習を楽しんでできた。
- とりあげた新聞記事に出てきた地名や観光名所に興味をもつことができた。
- 教師は、児童のスクラップする記事を見て、その子が何に興味をもっているか知ることができた。

5 残された課題

- ①高学年では、新聞を読み取る力には個人差が大きく、子どもの限られた知識で新聞を読んでいると、前後の関係もつかめず、その言葉だけで読み取り判断しているため、正しい情報として得られていない様子が見られた。
- ②こども新聞は、中学年の児童にとっては、短い文章で読みやすく、授業者としては、国語の単元とリンクでき、読む力、書く力、伝える力をのばす上で、有効であるが、休日を活用すると部数が少なく、継続的に取り組んでいくことが難しい。
- ③継続的に時間の確保をしていくこと、どの授業にどのように位置づけていくか見通しをもつことが大事である。